

鉄道AR祭！

～「シンカリオンZ」と「むかしの車両」を体感しよう～

鉄道博物館では、2023年11月2日から2023年12月27日まで、JR東日本イノベーション戦略本部と連携し、館内3か所でXR(クロスリアリティ)を目指した展示イベントを開催します。博物館内で先端技術を使った展示を行うことで、新しい博物館のカタチを目指します。ここでしか体験できない展示もありますので、ぜひご来館ください。

※ 各ARコンテンツはSoVeC株式会社の制作です

※ XR：現実と仮想コンテンツを融合して空間を創り出し新たな体験を促す技術の総称 AR：拡張現実

実施期間 2023年11月2日(木)～12月27日(水)

未来ステーション(南館2F)にイベントの解説や体験方法がわかる特設ブースがあります。まずは未来ステーションから始めよう！

※体験にはお客さまご自身のスマートフォンへの「XR CHANNEL」アプリのダウンロードが必要です。推奨環境は以下をご覧ください（通信料はお客さまのご負担となります）

① 未来ステーションでのAR解説展示

場所：南館2F 未来ステーション

シンカリオンZのキャラクターたちがAR上に登場！ これからの鉄道にAR・XR技術がどのように使われるかをわかりやすくご紹介します。



画像は開発中のイメージです

② AR 新幹線変形ロボ シンカリオンZ

場所：南館ひろば E1系横(屋外)



実物大(全高26.5m)の「シンカリオンZ E5 ヤマノテ」がAR上に出現！さまざまな角度から、その姿を確かめてみよう！



©PJ-S・J/SZ・TX

③ AR TRAIN

場所：南館ひろば E1系横車両展示線(屋外)

鉄道博物館館内展示用線路にスマホをかざすと昔の車両が出現。外装、大きさやディテールが再現された車両を隅々まで観察できます。

車両は 115系(湘南色・新潟色)、EF64形電気機関車の3種類です。



■ 「XR CHANNEL」アプリ推奨環境

- ・ Android : Android 10.0以降、ARCore対応機種（必須）
- ・ iPhone : iOS 14.0以降、2017年11月以降に発売の機種（iPhone X以降、iPhone SEは第2世代以降）

※メモリ3GB以上の端末でのご利用を推奨しております。

※コンテンツごとにデータのダウンロードが必要です。

Wi-Fi環境でのコンテンツ一括ダウンロードを推奨します。

■ 展示内容は予告なく変更する場合があります。

■ 屋外の体験は雨天時に作動しない可能性があります。また、屋根のない場所での体験となります。

ダウンロードはこちらから

iPhone



Android



事前にダウンロードしていただくと体験がスムーズです。